

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2013年11月 2日(土) 9時 00分～15時 00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員/1名、団体会員(ライオン(株)明石工場)/21名(午前)、その他/2名(午前)、事務局/1名 計25名

● 午前

今日は、エコウイングあかし団体会員のライオン(株)明石工場の21名の皆様が活動に参加されました。午前中、公園入り口横の竹林の間伐と下草刈りをしていただきました。今回で3回目の活動で、手馴れた様子で活動される人も多く、見る見るうちに竹林が明るくスッキリした姿に生まれ変わって行きました。その後、手入れを済ませた竹林をバックに全員で記念撮影をしました。

最後に、エコウイングあかしのメンバーが整備中の散策路を案内しながら、途中にある枯木の伐採にも挑戦していただき、散策路を通る人が安全にも役立つ協力をしてもらいました。

● 午後

午後は二人だけの活動になり、散策路の三期工事を続けました。10段ほどの階段作りをして、三期工事もあと少しで完成です。来月の活動で、公園を訪れる人たちに愛用してもらえる散策路ができ上がることでしょう。

ライオン(株)明石工場の皆様の作業風景(竹林・その1)



同(竹林・その2)



同(竹林・その3)



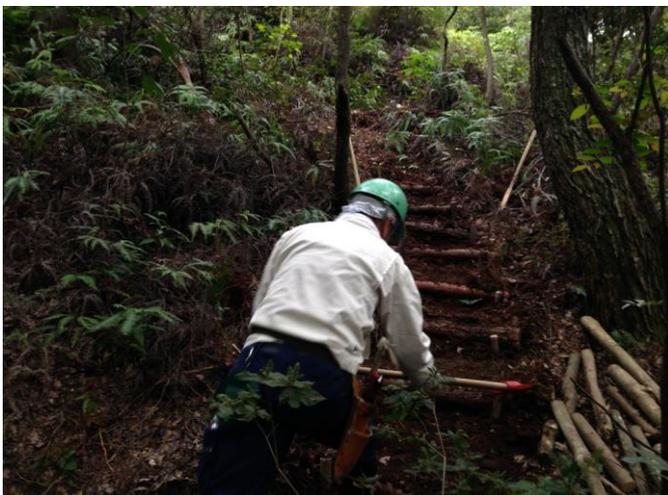
同(散策路の枯木の伐採)



整備作業を済ませてスッキリした竹林の前で参加者全員で記念撮影



午後の散策路作り作業



三期工事も完成間近になった散策路



- 次回 : 12月7日(土) 定例活動。
今年最後の活動になります。散策路造りの三期工事も完成を向かえることになりそうです。
たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

金ヶ崎公園も11月を迎え、すっかり秋の風情が深まっていました。曇りがちの空模様で、気温もやや低かったためか、昆虫はあまり姿を見せませんでした。その中で、トンボの仲間のマユタテアカネを観察しました。

野鳥では、ヒヨドリ、モズ、ホオジロ、シジュウカラ、コゲラ、スズメ、ヤマガラ、ハシブトガラス、ハクセキレイ、セグロセキレイを観察しました。ふもとの北浦池では、アオサギとカイツブリを確認しました。活動後には、冬鳥のジョウビタキのメスも姿を見せてくれました。金ヶ崎公園にも、冬の便りが届き始めています。

植物では、ハゼの葉が赤く色づき、ホトギスやツワブキ、チャの木などの花が咲いていました。モチツツジの花も一輪狂い咲きしていました。サルトリイバラやたわわに実ったカキの実も見かけました。

マユタテアカネ



ホオジロ



ジョウビタキのメス(少しピンボケです)



セグロセキレイ



赤く色づいたハゼの葉



ホトギスの花



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

ツワブキの花



チャの木の花



サルトリイバラの実



たわわに実ったカキの実



狂い咲きのモチツツジの花



秋が深まり、金ヶ崎公園ではキノコの仲間も色々と姿を楽しめました。おいしそうなきノコも生えていますが、毒キノコかもしれないので、食べるのは遠慮します。

ゴルフボールのような形のキノコ



重なり合って生えているキノコ



チーズケーキのような色のキノコ



赤い色のキノコ



切り株にびっしりと生えたキノコ(カワラタケ?)

